



各 位

2021年2月25日

会社名 日本ペイントホールディングス株式会社
代表者名 取締役会長 代表執行役 社長 兼 CEO 田中 正明
(コード番号：4612 東証第一部)
問合せ先 インベスターリレーション部長 田中 良輔
(TEL 050-3131-7419)

GPIFの国内株式運用機関が選ぶ「優れた統合報告書」と「改善度の高い統合報告書」に選出

日本ペイントホールディングス株式会社（本社：東京都中央区、取締役会長 代表執行役 社長 兼 CEO：田中正明）は、当社の「統合報告書 2020」が年金積立金管理運用独立行政法人（GPIF）の国内株式の運用機関が選ぶ「優れた統合報告書」と「改善度の高い統合報告書」に選出されましたので、お知らせいたします。

「優れた統合報告書」および「改善度の高い統合報告書」は、GPIFが国内株式の運用を委託している運用機関の選定により決定されます。「改善度の高い統合報告書」は延べ94社が選定されましたが、そのうち最も多くの運用機関（6機関）から高い評価を得た企業として、当社が選出されました。

当社の「統合報告書 2020」が選出された主な理由は下記の通りです。

- ・レポートの内容が全体的に充実したほか、レポート自身への記載ではないが、SASB インデックスを新しく公開した点などを評価。
- ・トップメッセージでの経営哲学共有やMSVに向けた社外取締役との議論なども含め、レポートを通じて企業価値創造プロセスが迫力をもって共有されており、前年までの企業紹介レポートから劇的に進歩した。
- ・ウットラム社とのM&Aを契機として株主価値最大化モデル、マテリアリティの特定プロセスに関する記載が充実し、価値創造ストーリー性のある内容へと改善された。
- ・海外事業の拡大に伴い、マテリアリティの見直しを実施。特定のプロセスやマトリックスを詳細に記載し、マテリアリティごとに関連するSDGsや説明を加えることにより、分かりやすい内容となっている。

当社は今後も統合報告書のさらなる改善・拡充を図り、国内外の株主や投資家、ステークホルダーの皆さまとの積極的な対話に努めてまいります。

【日本ペイントホールディングス 統合報告書 2020】

日本語版：https://www.nipponpaint-holdings.com/ir/library/annual_report

英語版：https://www.nipponpaint-holdings.com/en/ir/library/annual_report



以 上